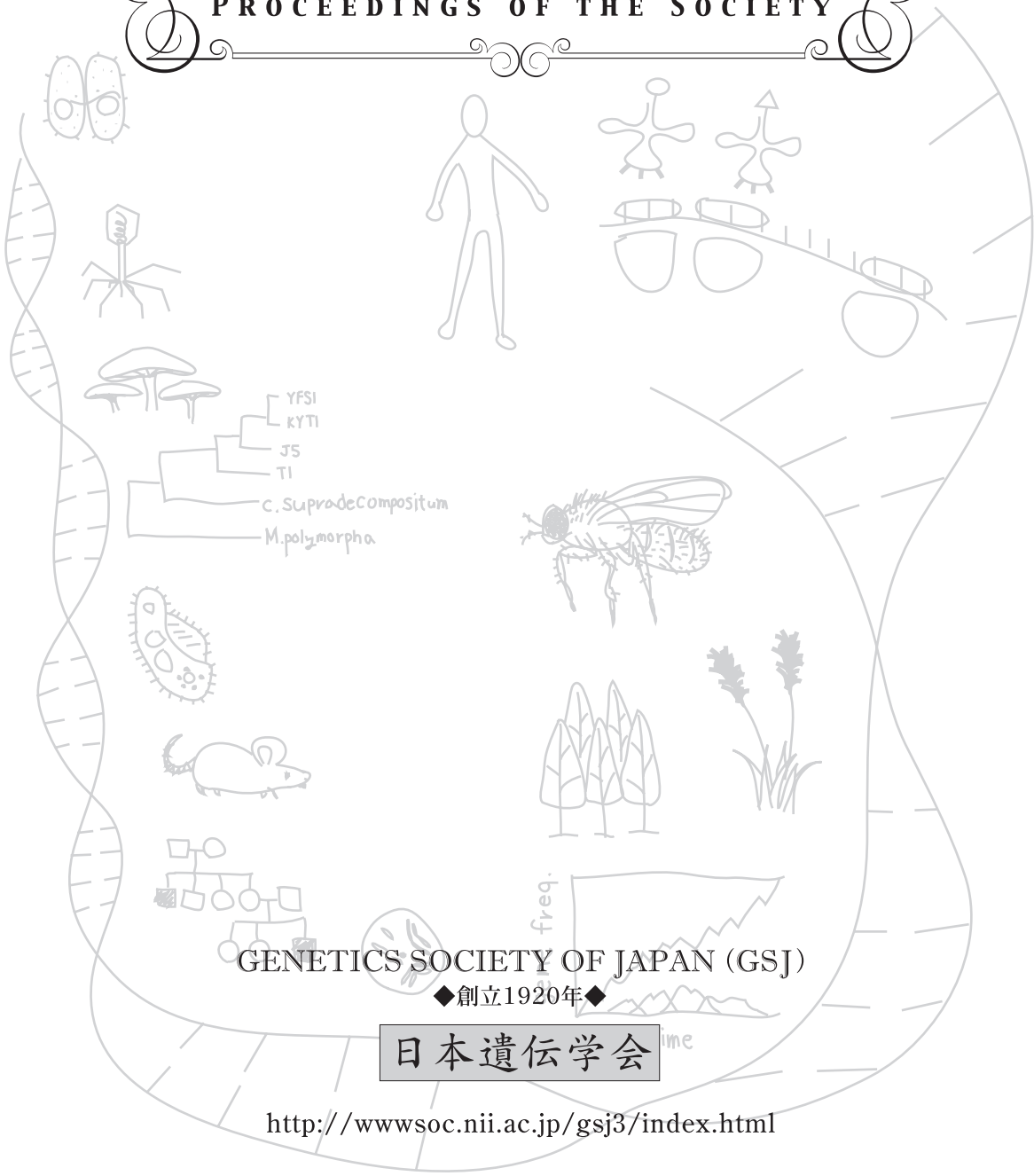
SUPPLEMENT TO GENES GENET.SYST. (2010) 85 (6) December 2010

GSJ コミュニケーションズ

PROCEEDINGS OF THE SOCIETY



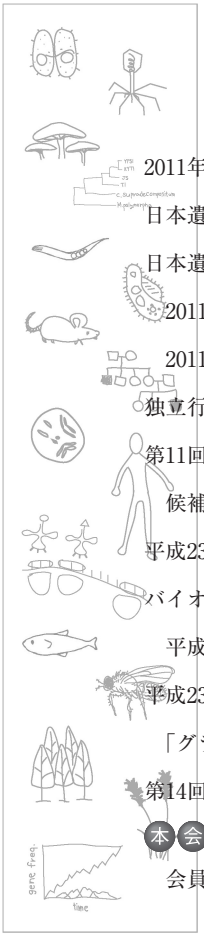
GENETICS SOCIETY OF JAPAN (GSJ)

◆創立1920年◆

日本遺伝学会

http://wwwsoc.nii.ac.jp/gsj3/index.html

GSJ
コミュニケーションズ
85−6
日本遺伝学会交流誌　GGS 付録
2011年３月３日発行



目　　次　　頁

2011年度日本遺伝学会年会費ご納入のお願い …… 3
日本遺伝学会第83回大会　大会ニュース（その２）…… 4
日本遺伝学会木原賞および奨励賞候補者推薦のお願い …… 5
2011年度日本遺伝学会木原賞候補者推薦書
2011年度日本遺伝学会奨励賞候補者推薦書
独立行政法人理化学研究所 准主任研究員（定年制職員）公募 ……10
第11回（平成23年度）財団法人材料科学技術振興財団山**﨑**貞一賞
候補者募集 ……11
平成23年度発酵と代謝研究奨励金候補者募集 ……11
バイオインダストリー協会賞
平成23年度受賞候補者推薦募集 ……12
平成23年度化学素材研究開発振興財団記念基金
「グラント」研究奨励金候補者募集 ……12
第14回マリンバイオテクノロジー学会大会開催のお知らせ ……13
本会記事
会員異動 ……14

2011年度日本遺伝学会年会費ご納入のお願い

平素より皆様には日本遺伝学会の発展に対し，いろいろとご支援を賜り，厚くお礼申しあげます.

さて，2011年度日本遺伝学会年会費を，下記郵便振替口座までご納入下さいますよう，よろしくお願いいたします．なお，他の金融機関（ATM）からのお振込も可能になりました.

普通会員　　2011年度年会費　10,000円

普通会員（学生）　2011年度年会費　6,000円

（注）普通会員（学生）の方は，振替用紙の通信欄に，指導教員の署名が必要です.
学生とは，学部学生と大学院生を含みます.

●郵便振替の場合

口座名義　日本遺伝学会

口座番号　00110-7-183404

●他の金融機関（ATM）から，ゆうちょ銀行の口座へ振込・振替をされる場合

***** 他金融機関からの振替口座番号 *****

・店　　名　　〇一九（ゼロイチキュウ）

・預金種目　　当座預金

・口座番号　　0183404

＊お手数料に420円かかります.

大会案内：ワークショップ公募他

2011年の第83回大会は，京都大学農学研究科を会場に，下記のような企画で準備を進めています．全国から多くの方々の参加をお待ちしております．

大会ホームページ（http://www.gsj2011-kyoto.jp/）では，最新の情報を順次掲載いたしますのでご覧ください．ランチョンセミナー，機器・試薬等展示，広告掲載，市民公開講座，託児室，会場へのアクセスについての詳細は大会ホームページに順次掲載いたしております．第83回大会では学生の参加を歓迎するため，演者及び事前登録した学生会員の参加費は無料とし，演者には旅費の一部援助も行います．また，優れた発表は Best Papers 賞として表彰いたします．なお，昨年度 BP 賞の一部は学会長主催プレナリーワークショップとして講演披露されます．

会　　場：京都大学農学研究科（〒606-8502　京都市左京区北白川追分町）
会　　期：2011年9月20日(火)・21日(水)・22日(木)・23日(金・祝)
企　　画：一般講演　9月20日午前・21日午前・22日午前
　　シンポジウム・ワークショップ　9月20日午後・22日午後
　　総会・授賞講演等　9月21日午後（「昨年の BP 賞から」を含む）
　　懇親会　9月21日夜
　　市民公開講座　9月23日午後

(1)【重要】シンポジウム・ワークショップのテーマと世話人の募集

現在，組織委員会ではシンポジウム・ワークショップのテーマと世話人をホームページ（http://www.gsj2011-kyoto.jp/）より公募しております．

◆16テーマを上限とする．
◆1テーマの持ち時間：シンポジウムは3時間，ワークショップは2時間を上限とする．
◆申し込み方法と申込先：メイルにて第83回大会事務局（E-mail: iden83ku@kais.kyoto-u.ac.jp）へお申し込み下さい．
◆締　め　き　り：2011年3月21日(月)
◆テーマの採否については組織委員会に一任下さい．
◆採択されたテーマについてホームページ等で会員にお知らせし，一般会員の講演申し込みの際に，ワークショップでの発表希望を伺います．

(2) 関連集会のご案内

大会中，あるいは前後に関連集会を予定されている方は，2011年3月21日(月)までに集会名，期日等をメイルにて大会事務局（E-mail: iden83ku@kais.kyoto-u.ac.jp）へお知らせ下さい．

(3) 参加・講演申し込み

参加・講演申し込みは例年のとおりホームページからとします．

講演申し込み・要旨受け付けの締切は7月上旬，事前参加申し込みの締切は上旬の予定ですが，詳しくは決定次第お知らせいたします．

日本遺伝学会第83回大会組織委員会
大会委員長：遠藤　　隆（京都大学）

日本遺伝学会木原賞および奨励賞候補者推薦のお願い

下記の規程に添って2011年度木原賞および奨励賞候補者推薦をお願いします．

なお，木原賞候補者を推薦される方は，もし被推薦者が受賞者となられた場合は，当学会誌 Genes & Genetic Systems に英文総説の執筆をお願いしたい旨お伝え下さい．

奨励賞につきましては，2010年から年齢制限はなくなりました．

【推薦書作成要領】

本誌に掲載された様式に従って作成してください．なお，同様式は遺伝学会ホームページからダウンロードしていただけます．いずれも用紙はＡ４判を使用して下さい．

（木原賞）候補者の主な発表論文のリストを別紙にて作成し，うち主要な論文５編３部ずつを添付して下さい．

（奨励賞）１．候補者の主な発表論文のリストを別紙にて作成し，うち主要な論文２編３部ずつを添付して下さい．

２．自薦の場合も同様式に従って作成して下さい．

【提出期限】

2011年５月31日（火）必着

提出先：〒411-8540　三島市谷田1111　国立遺伝学研究所内

日本遺伝学会　Tel & Fax　055-981-6736

日本遺伝学会会長　五條堀　孝

日本遺伝学会学会賞および奨励賞に関する規程（抜すい）

（目的）

遺伝学の進歩を促し，すぐれた研究業績を一般に知らせるために学会賞および奨励賞を設定する．

（賞の種類）

1. 日本遺伝学会木原賞
   遺伝学の分野ですぐれた業績をあげた者（原則として会員）に授与する．
2. 日本遺伝学会奨励賞
   遺伝学の特定の分野ですぐれた研究を活発に行い，将来の成果が期待される会員に授与する．

（賞の内容）

1. 日本遺伝学会木原賞
   賞状，メダルおよび副賞としての賞金からなる．
2. 日本遺伝学会奨励賞
   賞状および副賞としての賞金からなる．

（賞の選考）

賞の選考は下記に定められた選考委員会と選考方法によって行う．

1. 選考委員会
   全会員を対象として評議員会により選出された若干名と，これに会長が加わり，選考委員会を構成する．会長以外の選考委員は任期を２年とし，連続して２期（４年）をこえ選考委員としてとどまることはできない．
   選考委員会の委員長は会長がつとめるものとする．
2. 選考方法
   会員から推薦された候補者について選考委員が慎重に審査を行い，受賞者を決定した上で評議員会の承認を得るものとする．日本遺伝学会木原賞受賞者については原則として各年１名とするが，適当な候補者がない場合は授賞は行わないものとする．
   日本遺伝学会奨励賞については各年２名以内を選ぶものとする．

附　則

昭和57年11月20日　日本遺伝学会総会承認
昭和60年10月14日　一部改正
昭和63年２月６日　一部改正
1989年10月14日　一部改正　日本遺伝学会総会承認
1992年10月23日　一部改正
2005年４月４日　一部改正
2009年９月17日　一部改正　日本遺伝学会総会承認

（様式）2011年度日本遺伝学会木原賞候補者推薦書

2011年　　月　　日

推　　薦　　者	
（ふりがな） 氏　　名	印
職　　名	
連　絡　先	〒 TEL:　　FAX: E-mail:

受　賞　候　補　者	
（ふりがな） 氏　　名	（西暦）　　年　　月　　日生
職　　名	
連　絡　先	〒 TEL:　　FAX: E-mail:

【略　　歴】

受賞候補者（　　）氏の推薦理由等	
研究題目	（和文）
	（英文）

【推薦理由】

（紙面不足の場合は別紙［A4 判］に記載し，添付して下さい）

注：候補者の主な発表論文のリストを別紙（紙は A4 判を使用）に掲載し，うち主要な論文 5 編 3 部ずつを添付して下さい．ここに示した推薦書に必要な情報が記載してあれば，用紙（A4 判）は別紙でも結構です．

提出期限：　**2011 年 5 月 31 日（火）必着**

提 出 先：　〒411-8540　静岡県三島市谷田1111　国立遺伝学研究所内　日本遺伝学会
TEL & FAX　055-981-6736

（様式）2011年度日本遺伝学会奨励賞候補者推薦書

2011年　　月　　日

推　　薦　　者　（自薦の場合，職名，連絡先は不要）	
（ふりがな） 氏　　名	印
職　　名	
連　絡　先	〒 TEL:　　FAX: E-mail:

受　賞　候　補　者	
（ふりがな） 氏　　名	（西暦）　　年　　月　　日生
職　　名	
連　絡　先	〒 TEL:　　FAX: E-mail:

【略　　歴】

【遺伝学会における活動歴】

受賞候補者（　　）氏の推薦理由等	
研究題目	（和文）
	（英文）
【推薦理由】 （紙面不足の場合は別紙［A4 判］に記載し，添付して下さい）	

注：(1) 候補者の主な発表論文のリストを別紙（紙は A4 判を使用）に掲載し，うち主要な論文 2 編 3 部ずつを添付して下さい．ここに示した推薦書に必要な情報が記載してあれば，用紙（A4 判）は別紙でも結構です．

(2) 自薦の場合もこの用紙を使ってください．

提出期限：　**2011 年 5 月 31 日（火）必着**

提 出 先：　〒411-8540　静岡県三島市谷田1111　国立遺伝学研究所内　日本遺伝学会
TEL & FAX　055-981-6736

独立行政法人理化学研究所 准主任研究員（定年制職員）公募

当研究所では，以下の要領で准主任研究員を公募します．

1. 募集人数：　若干名

2. 募集分野：　研究分野は特定しません．応募者自身の自由な発想に基づく国際的視野に立った学際的な研究分野を開拓していただきます．

3. 応募資格：　長期的視野を持つ，次世代の科学技術分野を創成できる自律的研究者で，研究室を主宰するのに十分な能力と研究業績を有する方．

4. 研究室と研究資：

(1) 准主任研究員は，主任研究員等とは独立に，研究室を開設し運営します．
(2) 研究室立ち上げのため，初動資金の2,000万円（原則）が用意されています．
(3) 所内，所外の様々な競争的研究資金への応募が可能です．
(4) 研究活動への集中とその機動性を確保するため，准主任研究員は，主任研究員に比べて，研究所運営に関わる職務は軽減されています．

詳細は，http://www.riken.jp/r-world/research/research/associate/index.html をご覧下さい．

5. 待 遇 等：　年俸制（報奨金制度有り）．

通勤・住宅手当の支給有り．社会保険の適用有り．休日は，土日祝日，年末年始（12/29－1/3），当研究所設立記念日．その他，当研究所規程による．

日本学生支援機構奨学金（平成15年度までに大学院第一種奨学生に採用されている場合）の返還特別免除の対象職．科学研究費補助金の申請資格有り．

6. 勤務形態：　常勤，60歳定年．勤務地は原則として，和光研究所の基幹研究所・仁科加速器研究センター又は播磨研究所の放射光科学総合研究センター．

7. 着任時期：　原則，2012年４月１日

8. 選考方法：　書類審査による一次選考の後，2011年８月下旬に面接セミナーを行います．
選考結果は，合否に関わらず通知致します．審査内容，選考結果に関する個別の問合せはお受けできません．

9. 応募様式・その他：

詳細は HP を参照して下さい．
http://www.riken.jp/r-world/research/research/associate/2012/index.html

10. 応募締切：　**2011年５月27日（金）17時（日本時間）必着**
書類提出は郵送もしくは直接持参に限定．郵送の場合は必ず書留とする．E-mail，fax での申請の他，書類不備や締切後の申請は受け付けません．

11. 書類提出・問合せ先：

〒351-0198　埼玉県和光市広沢２－１（展示事務棟３階）
（独）理化学研究所　基礎基盤研究推進部　研究業務課　准主任研究員担当
E-mail: **riken-acs@riken.jp**　電話による問い合わせは不可

第11回（平成23年度）財団法人材料科学技術振興財団山﨑貞一賞
候　補　者　募　集

1. 授賞対象分野
(1)「材料」(2)「半導体及び半導体装置」(3)「計測評価」(4)「バイオサイエンス・バイオテクノロジー」

2. 授賞対象者：
(1) 授賞対象は，論文の発表，特許の取得，方法・技術の開発等を通じて，実用化につながる優れた創造的業績を上げている人（複数人可・総計３名以内）とします.
(2) 候補者の国籍は問わず，日本国内において業績をあげた人を授賞対象とします.
(3) 過去に応募されたことのある人でも再応募可能です.

3. 顕　　彰：各分野それぞれに賞状及び副賞（18金メダル・賞金300万円）を贈呈します.

4. 募 集 期 間：平成23年２月１日から４月末日（必着）

5. そ　の　他：詳細につきましては，ホームページをご覧下さい.
※検索サイトで“山崎貞一賞”と検索下さい．トップページ（http://www.mst.or.jp/prize/）へのリンクがすぐに見つかります.

6. 推薦書請求先，提出先：
〒157-0067　東京都世田谷区喜多見1-18-6
財団法人　材料科学技術振興財団　山崎貞一賞事務局
TEL: 03-3415-2200　E-mail: prize@mst.or.jp
FAX: 03-3415-5987　URL: http://www.mst.or.jp/prize/

平成23年度発酵と代謝研究奨励金候補者募集

本奨励金は，将来有望なる若手研究者の奨励のために交付するものであります.

本研究奨励金制度は，1966（昭和41）年に旧アミノ酸・核酸集談会の事業の一つとして始められ，毎年数人の研究者に奨励金が授与されてきました．平成２年から当協会の組織変更に伴い，名称変更が行われ，（財）バイオインダストリー協会「発酵と代謝研究会」により運営されるようになり，その交付対象分野もバイオサイエンス・バイオテクノロジーの領域における基礎ならびに応用研究へと広げられました.

下記の募集要項をご参照の上，多数ご応募下さい.

募　集　要　項

研 究 課 題：バイオサイエンスおよびバイオテクノロジーの領域における基礎ならびに応用研究
対　象　者：民間の会社以外の大学・研究所（非営利の財団法人・社団法人を含む）等の研究者．ただし，（財）バイオインダストリー協会の個人会員（交付時）であること.
採 用 件 数：３件まで
金　　額：１件につき40万円
応 募 方 法：ホームページ（http://www.jba.or.jp）から応募用紙をダウンロードし，所定事項をご記入のうえ，下記にご郵送，または e-mail でお申し込みください.
応募締切り：平成23年５月６日（金）
申 込 み 先：（財）バイオインダストリー協会
発酵と代謝研究奨励金事務局　一色・玉手

〒104-0032　東京都中央区八丁堀2-26-9　グランデビル8F
TEL: 03-5541-2731　FAX: 03-5541-2737
E-mail: fermentation2011@jba.or.jp

バイオインダストリー協会賞
平成23年度受賞候補者推薦募集

平成２年度に創設された有馬啓記念バイオインダストリー協会賞の趣旨を継承発展させ，平成19年度に設立されたバイオインダストリー協会賞受賞候補者の推薦を募集します。本賞はバイオサイエンス，バイオテクノロジーおよびバイオインダストリーの分野における顕著な業績を顕彰するものです。

募　集　要　項

対　象　分　野：バイオサイエンス，バイオテクノロジーおよびバイオインダストリーの分野における研究・技術開発および産業化推進活動で，バイオインダストリーの健全な発展に大きな貢献をなし，または，今後の発展に大きな貢献をなすと期待される業績をあげた個人，小人数のグループまたは組織とする．対象とする分野は，自然科学，人文科学および社会科学とし，生命倫理，リスクアセスメント等も含む．また，対象業績には，国民理解，人材育成，標準化，生物資源アクセス推進，特許制度改革，国際共同研究推進などを含む．

対象者の資格：年齢，所属を問わない．

賞状および賞金：受賞者（１グループ・組織は１対象者とみなす）に対し，当協会会長名の賞状および副賞100万円を授与する．２件の場合は，副賞を等分する．

応 募 締 切 り：平成23年５月６日(金)

応　募　方　法：自薦，他薦を問わない．ホームページ（http://www.jba.or.jp）から応募用紙をダウンロードし，所定事項をご記入のうえ，下記にご郵送，または e-mail でお申し込みください．

問　合　せ　先：〒104-0032　東京都中央区八丁堀2-26-9　グランデビル 8F
（財）バイオインダストリー協会
バイオインダストリー協会賞事務局　一色・玉手
TEL: 03-5541-2731　FAX: 03-5541-2737
E-mail: bio_prize2011@jba.or.jp

平成23年度化学素材研究開発振興財団記念基金
「グラント」研究奨励金候補者募集

化学素材研究開発振興財団記念基金「グラント」研究奨励金候補者を下記の要領にて募集致します．多数のご応募をお願い致します．

なお，本研究奨励金は，化学またはバイオの素材に関する基礎・応用研究および利用技術開発に携わる有望な研究者に対して，平成８年度より，研究奨励金の交付を行っているものであります．

募　集　要　項

対象分野および対象者：化学またはバイオの素材に関する基礎・応用研究および利用技術開発に携わる有望な研究者．なお，ここでいう化学素材の研究は，バイオテクノロジー・ライフサイエンスと何らかの接点があることが望ましい．

対　　象　　者：交付の時点で，当協会の会員（個人会員，または賛助会員会社・維持会員会社の役員・従業員）であり，平成23年４月１日において年齢50才未満であること．

採　　用　　件　　数：３～５件

金　　額：１件につき50万円
申　込　み　方　法：ホームページ（URL:http://www.jba.or.jp/）から募集要項・応募用紙をダウンロードし，所定事項をご記入の上，下記宛ご郵送，または e-mail でお申し込みください．
応　募　締　切　り：平成23年５月６日（金）
申　　込　　み　　先：（財）バイオインダストリー協会
化学素材研究開発振興財団記念基金「グラント」研究奨励金事務局　一色・玉手
〒104-0032　東京都中央区八丁堀2-26-９　グランデビル 8F
TEL: 03-5541-2731　FAX: 03-5541-2737
E-mail: grant2011@jba.or.jp

第14回マリンバイオテクノロジー学会大会開催のお知らせ

第14回マリンバイオテクノロジー学会大会を下記の要領で開催予定をしております．

大　会　日　程：　平成23年５月28日（土）～29日（日）
会　　場：　グランシップ（静岡県コンベンションアーツセンター）
大　会　役　員：　大 会 会 長　　高野　二郎　東海大学学長　理学部化学科　教授
実行委員長　　齋藤　　寛　東海大学海洋学部水産学科　教授
大　会　事　務　局：　〒424-8610　静岡県静岡市清水区折戸3-20-1
東海大学海洋学部内
第14回マリンバイオテクノロジー学会大会実行委員会
TEL: 054-334-0411　FAX: 054-334-5095
E-MAIL: marinebio14@ml.tokai-u.jp
懇　　親　　会：　開催日　５月28日（土）18：00～20：00
場　所　東海大学社会教育センター　海洋科学博物館（大水槽前）
大　会　の　内　容：　1. 一般講演（口頭発表，ポスター発表）　2. シンポジウム（一般）
＊シンポジウムの企画を公募致します．シンポジウムの企画をご希望の方は大会事務局までご連絡下さい．
発　表　形　式：　1. 口 頭 発 表：一般講演は質疑含み15分　液晶プロジェクター使用
2. ポスター発表：学生を対象とした優秀ポスターの表彰を予定
一般講演のセッション：　1. 微生物　2. 微細藻　3. 海藻・付着生物　4. 魚介類
5. 天然物化学・未利用資源　6. バイオミネラリゼーション　7. マリンゲノム
8. 環境・環境適応　9. その他
発表申込みの締め切り：　平成23年３月11日（金）必着
講演要旨の締め切り：　平成23年３月31日（木）必着
事前参加登録締め切り：　平成23年４月30日（土）必着
事 前 参 加 登 録 費：　会員 5,000円　学生 2,000円　非会員　9,000円　非会員学生 4,000円
当　日　参　加　費：　会員 7,000円　学生 3,000円　非会員 10,000円　非会員学生 5,000円
※協賛いただきました団体の会員の方は，当学会会員と同等の参加費で参加できます．発表は学会会員に限ります．
講 演 申 し 込 み 方 法：　発表希望者は書式に従って，発表希望セッション，希望発表形式，発表者氏名・所属略記（連名の方全員），演題を明記の上 web 上よりお申し込み下さい．
参 加 登 録 方 法：　参加登録希望者は書式に従って，申込者氏名・所属および連絡先を明記の上，web 上よりお申し込み下さい．詳細は大会ホームページでご確認下さい．
第14回ホームページアドレス：　http://www.scc.u-tokai.ac.jp:80/jsmb14/jsmb14.html
学 会 ホ ー ム ペ ー ジ：　http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsmb/

◆会　員　異　動◆

新入会・再入会

連絡先自宅のため不掲載
鎌倉昌樹

退　　会

鎌田　堯，尼川裕子，坂手龍一，福島達也，笠原正典，石井　裕，鈴木誉保，阿部利徳，岡本和久，中野道治，木俣美樹男，上田菜々恵，村山肇子，押田龍夫，小倉久和，山崎博子

寄贈図書・交換図書

科学	Vol. 80, 81	No. 12, 1, 2	(2010/2011)
統計数理	Vol. 58	No. 2	(2010)
ACTA SOCIETATIS BOTANICORUM POLONIAE	Vol. 79	No. 3	(2010)
CHINESE QINGHAI JOURNAL OF ANIMAL AND VETERINARY SCIENCES	Vol. 40	No. 5, 6	(2010)
Journal of Applied Genetics	Vol. 51	No. 3	(2010)
JOURNAL OF CHINA-JAPAN FRENDSHIP HOSPITAL	Vol. 24	No. 4, 5	(2010)

（鈴木真有美）

日本遺伝学会会則

第１条　本会は日本遺伝学会と称する．
第２条　本会は遺伝に関する研究を奨め，その知識の普及を計ることを目的とする．
第３条　本会は事務所を静岡県三島市谷田，国立遺伝学研究所内におく．
第４条　本会に入会しようとするものは住所，氏名および職業を明記して本会事務所に申し込むこと．
第５条　本会会員は普通会員，機関会員，賛助会員および名誉会員とする．毎年普通会員は会費10,000円（ただし在学証明書またはそれに代わるものを提出したとき，あるいは定年退職して常勤職でなくなったことを申し出たときは6,000円）を，機関会員は15,000円を，賛助会員は１口（20,000円）以上を前納すること．会員で会費滞納１年におよぶものは資格を失うものとする．
第６条　本会は次の者を総会の決議により名誉会員にすることができる．
　本会に功労のあった者．外国の卓越した遺伝学者．
第７条　本会は隔月１回遺伝学雑誌を発行して会員に配布する．
第８条　本会は毎年１回大会を開く．大会は総会と講演会とに分け，総会では会務の報告，規則の改正，役員の選挙および他の議事を行い講演会では普通会員および名誉会員の研究発表をする．
　大会に関する世話は大会委員若干名によって行い，大会委員長は会長が委嘱する．大会は臨時に開くことがある．
第９条　本会は各地に談話会をおくことができる．
第10条　本会は会長１名，幹事若干名，会計監査２名の役員，および評議員若干名をおく．
1）会長は本会を代表し，会務を統轄する．
2）会長は，評議員が全普通会員の中から選出した複数の候補者から普通会員による直接選挙によって選出される．
3）評議員は，普通会員による直接選挙で選出される．
4）幹事は，会長が推薦する候補会員を評議員の過半数が承認することにより選任される．
5）会計監査は，会長が推薦する候補会員を評議員の過半数が承認することにより選任される．
6）会長は評議員会を招集し，その議長を務める．幹事は評議員会に出席するものとする．
7）評議員会は会員を代表して，事業計画，経費の収支，予算・決算，学会誌の発行，大会の開催，その他重要事項について審議し，出席評議員の過半数をもって議決する．
8）会長ならびに幹事により幹事会を構成し，会長がこれを代表する．
9）幹事会は，学会の関連事項を論議し評議員会に諮ると共に，会務を執行する．
10）会計監査は，学会の会計を監査する．
第11条　役員および評議員の任期は２カ年とする．会長および評議員は連続三選はできない．
第12条　本会の事務年度は暦年による．
付則　平成７年10月13日に第５条を改正し，平成８年１月１日から施行する．
付則　平成21年９月17日に第５条を改正し，平成22年１月１日から施行する．

Genes & Genetic Systems　第85巻６号（付録）
2011年３月３日発行　非売品
発行者　五條堀　孝
印刷所　レタープレス株式会社
Letterpress Co., Ltd. Japan
〒739-1752　広島市安佐北区上深川町809-5番地
電話　082（844）7500
FAX　082（844）7800

発行所　日本遺伝学会
Genetics Society of Japan
静岡県三島市谷田1111
国立遺伝学研究所内

学会事務取扱
〒411-8540　静岡県三島市谷田・国立遺伝学研究所内
日本遺伝学会
http://wwwsoc.nii.ac.jp/gsj3/index.html
（電話・FAX　055-981-6736
振替口座・00110-7-183404
加入者名・日本遺伝学会）

国内庶務，渉外庶務，会計，企画・集会，将来計画，編集などに関する事務上のお問い合わせは，各担当幹事あてご連絡下さい．
乱丁，落丁はお取替えします．

この冊子に記載してある個人情報については，慎重に取り扱っていただきますようお願いいたします．